

令和3年10月19日

山口県地域両立支援推進チーム 各位

山口県地域両立支援推進チーム事務局  
(山口労働局 労働基準部 健康安全課)

令和3年度「治療と仕事の両立支援シンポジウム」の開催について

「治療と仕事の両立支援」対策の取組みにつきまして、日頃から格別の御支援、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

治療と仕事の両立支援シンポジウムについては、昨年度同様、今年度についても、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、下記のとおりオンライン形式により開催されることとなりました。内容といたしましてはシンポジウムのメインテーマを「企業と医療機関、それぞれから支える両立支援」とし、別添のリーフレットのとおり基調講演、トークセッション、パネルディスカッションなどが行われる予定です。

つきましては、できるだけ多くの方に視聴していただきたく、別添のリーフレットを窓口や会合等で配布いただく等、周知をしていただきますようお願いいたします。



山口県地域両立支援推進チーム 事務局

(山口労働局 労働基準部 健康安全課) 湊 (ミナト)

☎ 083-995-0373

☎ 083-995-0376

参加  
無料



# 企業と医療機関、 それぞれから支える両立支援

## 事前配信

ポータルサイト「治療と仕事の両立支援ナビ」で配信しています。パネルディスカッションの前に、ご覧ください。

11月10日(水)  
より配信

## 基調講演

- 治療と仕事の両立支援～職場関係者と医療者の連携～ NPO法人日本がんサバイバーシップネットワーク 代表理事 **高橋 都 氏**
- 支援機関の立場からの両立支援の取組について 東京産業保健総合支援センター両立支援促進員 **根岸 純子 氏**
- 両立支援～脳卒中経験者が医療機関・企業に期待したいこと 公益社団法人日本脳卒中協会副理事長 **川勝 弘之 氏**

## トークセッション～経験者が期待する支援とは～

コーディネーター 一般社団法人 社会的健康戦略研究所 代表理事 **浅野 健一郎 氏**

## トークゲスト

女優・内閣官房「働き方改革フォローアップ会合」構成員・厚生労働省「がん対策推進企業アクション」アドバイザーボード **生稲 晃子 氏**  
フリーアナウンサー・パラ卓球アンバサダー **大橋 未歩 氏**

## ライブ配信

### 事例発表・パネルディスカッション

企業、産業医、医療機関関係者による  
ディスカッションをライブで配信します。

終了後は  
アーカイブ  
配信を予定

### 企業向けシンポジウム

2021年11月17日(水) 13:30～15:00

#### パネリスト

ウシオ電機株式会社 人事総務戦略部門長	<b>丸岡 史明 氏</b>
株式会社 松下産業 代表取締役社長	<b>松下 和正 氏</b>
愛媛労災病院 院長	<b>宮内 文久 氏</b>

#### コーディネーター

産業医科大学 産業保健経営学 学内講師 **永田 昌子 氏**

### 医療機関向けシンポジウム

2021年11月29日(月) 16:30～18:00

#### パネリスト

聖マリアンナ医科大学 脳神経内科 教授	<b>山野 嘉久 氏</b>
ジヤトコ株式会社 統括産業医	<b>西 賢一郎 氏</b>
三井記念病院 がん相談支援センター マネージャー	<b>尾方 欣也 氏</b>

#### コーディネーター

特定社会保険労務士・キャリアコンサルタント **藤田 久子 氏**

## オンライン交流会

### 両立支援コーディネーター交流会

開催日時

2021年11月17日(水) 15:15～16:35

テーマ別にグループ分けを実施いたします。  
※事前課題や準備はありません。

対象：労働者健康安全機構が実施している  
両立支援コーディネーター基礎研修を受講し修了した方

両立支援コーディネーターとして活動されている方々が  
グループごとに活動状況や悩みなどについて話し合ってください。  
詳細とお申し込みはこちらまで▼

<https://chiryoutoshigoto.mhlw.go.jp/symposium/2021/>



事前  
申し込み制

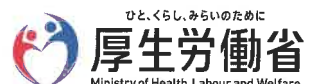
※プログラムと時間は予定であり、変更になる場合があります。

ポータルサイト「治療と仕事の両立支援ナビ」

お問い合わせ

「治療と職業生活の両立支援広報事業」事務局  
E-mail: [info@chiryoutoshigoto.mhlw.go.jp](mailto:info@chiryoutoshigoto.mhlw.go.jp)

治療 両立ナビ 検索



主催：厚生労働省 後援：日本経済団体連合会、日本商工会議所、独立行政法人労働者健康安全機構





治療と仕事の両立  
応援します！



# 治療と仕事の 両立支援

両立支援の進め方をまとめたガイドラインをご活用ください。

詳しくはこちら



# 「治療と仕事の両立支援」を進めるための4つのポイント



- 1 基本方針や具体的な対応方法などルールを作成。全ての労働者に周知し、治療と仕事が両立しやすい職場環境を作りましょう。
- 2 労働者、管理職に対して研修などを行い、意識啓発を図りましょう。
- 3 両立支援は職場に復帰したい人の申出から始まります。安心して相談・申出が行えるような相談窓口を明確にして周知しましょう。
- 4 治療に配慮するため、休暇制度や勤務制度などを実情に応じて検討や整備をしていきましょう。

ご活用ください 治療と仕事の両立支援を進めるための指針

## 事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン



それまで健康だった人が病気にかかり治療が必要になると、以前のように働けなくなるケースが出てきます。治療しながら働きたい人にとっては、治療と仕事の両立は大きな問題です。

一方で、事業場において治療と仕事の両立を図るための取組みが行われることで、継続的な人材確保、働く人の安心感やモチベーションの向上による人材の定着・生産性の向上などにつながりますが、治療と仕事の両立支援の取組状況は事業場によってさまざまであり、支援方法や関係者との連携に悩む担当者も少なくありません。

「事業場における治療と仕事の両立支援が

イドライン」(厚生労働省)には、両立支援を行うための留意事項や環境整備・支援の進め方が記載されています。また、企業と主治医がやりとりを行う文書の様式例や、両立支援プランの様式も掲載されています。

さらに、ガイドラインの参考資料として作成された「企業・医療機関連携マニュアル」では、企業と医療機関との連携が事例形式で具体的に示されており、ぜひご活用ください。

治療と仕事の両立支援ポータルサイト

治療 両立ナビ 検索

## 治療と仕事の両立支援助成金

環境整備コース

制度活用コース

事業者の方が労働者の傷病の特性に応じた治療と仕事の両立支援制度を導入または適用した場合に事業者が費用の助成を受けられる制度です。

労働者健康安全機構のホームページでご確認ください。

産業保健関係助成金 検索

両立支援の検討は働く人の申出からスタートします

## 両立支援における医療機関と企業のやりとり

働く人

### 勤務情報提供書作成

① 働く人(患者)は医療機関に業務内容などを記載して提出します。



### 意見書の提出

③ 医療機関が作成した「意見書」を企業の相談窓口などに提出します。

① 勤務情報提供書

② 意見書

③ 意見書

④ 両立支援プラン

医師

### 意見書の作成

② 業務内容などを参考に職場での配慮事項をまとめた意見書を、働く人(患者)に渡します。



企業

### 両立支援プランの作成

④ 「意見書」をもとに、働く人(患者)の要望などを話し合いながら必要な支援プランを作成します。



都道府県ごとにある産業保健総合支援センターをご活用ください。専門の相談員が「治療と仕事の両立支援」をお手伝いします。

ポータルサイト「治療と仕事の両立支援ナビ」

お問い合わせ

「治療と職業生活の両立支援広報事業」事務局  
E-mail: info@chiryoutoshigoto.mhlw.go.jp

治療 両立ナビ 検索

